

大切なお知らせです。必ず保護者の方に渡してください。読者プレゼントもあります！

くりっぷ

CLIP

Creative Learning Information Paper

学校が変わる。
教育が変わる。

学校 (school)
家庭 (home) 地域 (community)

【くりっぷとは、「学校、家庭、地域をつなぐ」をテーマに、広島県教育委員会や学校での取組を、保護者の皆さんにお知らせするための広報紙です。

令和6年3月31日発行 広島県教育委員会



花ひらく
広島の教育

特集 広島で学んで良かったと思える
日本一の教育県の実現

特典 広島県の商業高校生
ビジネスプランの世界大会で3位入賞 >>>P3

特典 熱中!夢中!広島の輝く高校生
東城高等学校サッカー部・府中東高等学校図書委員会 >>>P4

vol.83

保護者の方と応募しよう！
読者プレゼント
3千円分の抽選で合計10名様
【図書カードNEXT】プレゼント！

くりっぷの感想をお聞かせください。
ウェブでもご意見いただけます

読者フォームはこちら

読者アンケート

読者アンケートSNS発信中！
県教育委員会公式 Instagram
県教育委員会公式 Facebook

■応募要項：はせぎ又は右記応募フォームに、住所・氏名・年齢
①抽選日：くりっぷ別冊の発行を機に抽選の上、応募してください。
■応募締切：4月30日00時(郵付受付)

■応募先：〒730-8514 広島市中区基町9-42
広島県教育委員会事務局 くりっぷプレゼント係
(抽選者の当否は抽選の結果をもってさせていただきます。)

新年度の事業 広島で学んで良かったと思える
日本一の教育県の実現

一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、
多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくりを目指します。

「遊び 学び 育つひろしまっ子!」
推進プロジェクト

「学びの変革」推進事業

● 画所等に対する本の貸出回数を増加し、子供が多くの本に触れることができる環境を整備。
● 令和5年度に開発したツール(育みシート)指標を活用した研修の実施。
● 画所等から小学校への円滑な接続に向けて、中堅以上の小学校教員が「遊び学び」を体験的に理解する研修の実施。

● 「学びの変革」の深化に向けた各市町教育委員会における先進的、重点的な取組の支援や探究的な学びを中核にしたカリキュラムの開発。
● 各教科における教科指導を牽引し、探究的な学習活動や協働的学び等をデザインできる教員を育成。

● 1学年1級規模校等の学校活性化策をもより効果的な取組に改善するための分析ツールへの導入や、伴走支援等を行う「学校魅力化アドバイザー」の配置。

大窪 シゲキの
こころの相談室

皆さんのリアルなお悩みや不安をスッキリ解決します!

大窪 FM(ラジオ)でメインパーソナリティを務める
大窪 シゲキさん

Q 中学生の保護者です。「高校受験に必要な自己表現に、これといふアピールできることが見つからない」と悩んでいます。成績もスポーツも普通で、自分に特徴がないと言います。どのようなアドバイスをしたらよいのでしょうか？ 40代保護者

Q 人の付き合い方が下手で、うまく輸入できません。話すことも苦手なので、その場を盛り上げることもできなくて、周りに話すときによく笑われれます。友達づくりや楽しく話すには、どのようなことが大切ですか？ 10代の生徒

A 素晴らしい、悩んでいるということは、自分とちゃんと向き合っているということ。真実(自分の良い所)を見つけようという。もしもあなたがアドバイスをなら、自分にとっては普通なことでもかたがとは特別なことかも。友達や先生や家族と、お互いのすてきなことを思い合ってみてください。きっと自分の長所が見つかると思います。普通で特徴がないということは、のびしろがないということ。「高校生活ではいろいろなことに挑戦して成長したいです。この学校が個性を見つけられると思います。」とか「前向き」という自己表現は、それ自身が正解。話し方も気にしないでいい。自分の「好き」を言葉にして「夢中になれる人」として伝わります。自信を持って自分探しを。お子さんと一緒に探検くへ。

A 大丈夫。僕も10代ときは無口で人付き合いが苦手でした。その経験で現在はおしゃべり好きなラジオDJに(笑)。話し上手な友達は、おしゃべりな友達で育ててきたのかも。うまい下手は積み重ねてきた経験。だから自分を買えないで、話すのが下手というよりは、慣れていないだけ。「その場を盛り上げるために面白い話をする」ではなくて、まずは「相手ちゃん」や「うなずきちゃん」になってみてください。相手の話を真剣に聴いて目を覚まして進歩をしてみてください。あなたも話したいことも出てきます。興味がある。それが会話。そう話していれば、あなたと一緒の輪の中心にいって話してくれるから。好きを上手に楽しんでね!

頁数のある方 P2の読者プレゼントの応募フォーム、またはハガキにて記入ください。



World Youth
Entrepreneurship
Challenge

広島県の商業高校生 ビジネスプランの 世界大会で3位入賞

英語でプレゼンテーション

アントレプレナー教育(起業家教育)を行うNPO法人NTE(Network For Teaching Entrepreneurship)が主催する「ビジネスプランコンテスト世界大会(World Youth Entrepreneurship Challenge)」に、尾道商業高等学校・広島商業高等学校の生徒が日本代表として出場。令和5年11月に米国・ニューヨークで、英語によるプレゼンテーションを行いました。

世界各国から参加した高校生による発表の中で、尾道商業高等学校から参加した中村光咲さんが、世界3位に入賞する快挙を遂げました。

快挙!

世界3位

日本代表

ビジネスプラン

広島県立尾道商業高等学校
なかむら 光咲さん
3年生

Aladdin

「Aladdin(アラジン)洗人」は、使用済みの食器を投入口に入れば全自動で洗浄・乾燥し、自動で各々の食器棚に納めてくれる魔法のスマート家電です。家事の負担を「Aladdin」に任せることで、自由時間が増え、多くの人の幸福度が向上することを目指したビジネスアイデアです。

日本代表

広島県立広島商業高等学校
よしかわ 利樹さん
3年生

ビジネスプラン

Maburin Pakkuncho

「Maburin Pakkuncho(マブリンパククンチョ)」は、SDGsの14番目の目標である「海の豊かさを守ろう」を達成することを目指しています。世界で海洋ごみ問題が悪化している現状を解決するため、携帯ゲームでごみを回収することにより、海洋資源を守ることが目指したビジネスアイデアです。

Active high school students

熱中! 夢中!

広島県の輝く高校生

学校でのさまざまな体験が、豊かな学びにつながります。スポーツや文化活動などで活躍する、広島の高校生を紹介します。

TOJO HIGH SCHOOL

クラブ活動

東城高等学校 サッカー部



東城高等学校・東城中学校・東城サッカースポーツ少年団の「合同サッカー練習会」が、東城中央運動公園(庄原市)で開催されました。コーチを務めたのは、サンフレッチェ広島島の元監督・沢田謙太郎さん。児童・生徒たちは、憧れの指導者からアドバイスを受け、目を輝かせながら練習に励みました。

きっかけは、高校生が送った手紙でした。「廃部寸前だったサッカー部には、指導者がいません。大会に勝って町を元気にするために、指導をお願いします!」この熱意に加え、元選手の高嶋浩司さんが学校を訪問。そして、プロを招いた練習会へとつながりました。サッカー部の新見蓮音君は、「貴重な経験を日々の練習に反映し、県大会出場を目指したい」と、意欲を燃やしています。

生徒たちの真剣な姿に沢田さんの指導にも熱がこもる

小学生から高校生まで約50人が参加

小学生の練習では高校生がサポート役に

読書推進活動

府中東高等学校 図書委員会

府中東高等学校(府中市)の読書活動が、文部科学省の「子供の読書活動優秀実践校」に選ばれ、文部科学大臣表彰を受けました。同校は学校図書館のリニューアルを機に、図書委員会が中心となって読書活動を推進。授業での利活用や公共図書館との連携、推薦本のPOP作成、広報などを通して、生徒の読書意欲を高めています。「図書室は明るくて居心地が良く、友達と集まれる憩いの場にもなっています」と委員長の竹下芽衣さん。図書室の利用者や貸出本が大きく増加するなど、生徒たちの活動は確実に実を結んでいます。



図書委員会のみなさん

ソファや大きなテーブルを配置

カウンター業務も図書委員が担当

FUCHUHIGASHI HIGH SCHOOL

SCHOOL“S” (スクールエス) における探究的な学び

SCHOOL“S”では、児童生徒の興味・関心からスタートするさまざまなプロジェクトを通じた探究的な学びを実施しています。

土プロジェクト



泥団子を作るために裏山の土を採取し、粘土を作ることからスタート。今では陶芸家を目指している中学生が講師役となり、器づくりまで展開しています。

廣がり方を説明して、みんなが楽しんでやっている姿がうれしかった。人に伝える経験が増えて、船になった。

器づくり

SCHOOL“S”紹介プロジェクト (SSP)

もっと多くの人にSCHOOL“S”について知ってもらいたいという子供たちの思いから始まったプロジェクト



動画で紹介チーム
～平川教育長へのインタビュー～



新聞で紹介チーム
～活動の様子を取材～

【問い合わせ先】 SCHOOL“S”体験・見学・入室に関するお問い合わせ 不登校支援センター TEL082 (228) 3500

「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的推進



キャッチ
フレーズ

「ともにつくるミライ」

「学校・家庭・地域」が手を取り合い、ともに考えながら、それぞれの得意な分野で力を発揮する仕組みがある社会で、ともに未来を創る取組を進めたいという思いを込めています。

check!

広島県教育委員会では、県内の全ての市町立学校及び県立学校において、地域住民も当事者として学校運営に参画できる仕組みである「コミュニティ・スクール(学校運営協議会を設置する学校)」と、地域住民の参画を得て地域全体で子供たちの学びや成長を支える「地域学校協働活動」の双方を一体的に活性化する取組を推進しています。

令和6年1月17日(水)には、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」の意義と効果の理解を深めていただくため、教職員、学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員等を対象に、フォーラムを開催しました。当日の実践発表動画等については、広島県教育委員会ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

令和6年度も引き続き、学校・家庭・地域の皆さんとともに、この取組を推進していきます。

広島県教育委員会HP内に「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」のページを作成しています。ぜひご覧ください。

広島県 一体的推進

令和6年1月17日(水)に開催されたフォーラムの実践発表動画等についてはこちら

広島県立特別支援学校における医療的ケア児への通学支援を実施

広島県教育委員会では、広島県立特別支援学校に在籍する幼児・児童・生徒のうち、医療的ケアを理由にスクールバスを利用できず、保護者送迎などにより通学している医療的ケア児に対して、今年度通学支援を試行実施しました。その結果を踏まえ、令和6年1月から同支援の実施を開始、利用されている方からは、「わが子をよく知る看護師に安心して任せることができた」「仕事の勤務時間を調整しただちと済んだ」などの声をいただいています。



医療的ケア児への通学支援のイメージ



特別支援学校の取組

友だちに喜んでもらうための誕生日会の計画をしました！
～知的障害特別支援学校 小学部の実践事例～



広島県立尾道特別支援学校しなみ分校

小学部第1学年の荻野さんの、友だちのために楽しい誕生日会を計画しました。どの遊びなら喜んでもらえるか、写真から友だちの表情を見て選んだり、必要な会場準備をしたりしました。その結果、主役の友だちと一緒に楽しむ誕生日会を迎えることができました。



友だち思いの荻野さんの気持ちを大切に授業にしたと、日常の生活とのつながりを生かして本单元を計画しました。できた、うれしい等の経験を積み重ねて自信を持ち、自分からさんのことにチャレンジしてほしいと思います。

広島県立尾道特別支援学校しなみ分校

宇田 莉野 教諭



留学コンセプトブック

「See The World Vol.6」を発行!

広島県教育委員会では、高校生の皆さんの留学を応援するため、「See The World」をテーマに留学コンセプトブックを発行しています。留学した先輩たちからのメッセージや留学に関するQ&Aなどの情報が満載。ぜひご覧ください。



- 巻頭インタビュー 特別ゲストから高校生の皆さんへエール
- 私たちの留学体験記 留学を経験した3人の高校生による留学体験談
- 国際交流プログラムに参加しました! 広島の高校生が世界で活躍しています!

- 留学経験と私のキャリア 留学経験を経て社会人として活躍される方から高校生の皆さんへのメッセージ
- 留学について学び! 留学に関するお悩み相談にQ&A形式でお答えします

こちらから
読めます





おでかけガイド



みよし風土記の丘ミュージアム

春の収蔵資料展(後期) 赤羽刀と三次人形

当館では、昭和54(1979)年の開館以来、広島県に関係する国・県指定文化財を含む考古・歴史・民俗資料を数多く収集しています。本展では、これらの資料を、前期・後期に分けてお披露目します。後期展では、前期に引き続いて三次人形を紹介するとともに、日本刀(赤羽刀等)を紹介しています。



刀 無銘 佐南江

刀 無銘 備後三原佐南江

- 開館/4月19日(金)～6月9日(日)
- 休館日/月曜日(4月29日、5月6日は開館)、5月7日(火)
- 入館料/一般200円、大学生150円、高校生以下65歳以上無料
- 住所/三次市小田町122 ●問い合わせ/0824-66-2881



ふくやま草戸千軒ミュージアム

広島県立歴史博物館開館35周年記念 「管茶山関係資料」重要文化財指定10周年記念 春の展示 管茶山のタカラモノ ～重要な文化財が語る精春水・山陽との交流～

「管茶山関係資料」は、茶山とその子孫が大切に受け継いできた資料群です。今回の展示では、茶山と親交の深かった広島藩を代表する儒者の精春水とその子・山陽との交流について、「管茶山関係資料」の中の様々な「タカラモノ」と精案に伝わる資料によって紹介し、人間味溢れる人物像を浮かび上がらせてます。



管茶山内像(部分、重要文化財管茶山関係資料)

- 開館/4月19日(金)～6月16日(日)まで
- 休館日/月曜日(4月29日・30日、5月6日は開館)、5月7日(火)
- 入館料/一般 290円(220円)、大学生 210円(160円)
※高校生以下65歳以上無料 (1)は、20歳以上の団体
- 住所/広島市南区2-41 ●問い合わせ/084-931-2513



学校相談ダイヤル 性暴力 セクハラ 体罰



児童生徒等に対する性暴力、セクシュアル・ハラスメント及び体罰に関する相談は、次のところで電話相談に応じています。1人で悩まず、いつでも相談してください。

- 県教育委員会事務局**
TEL082(513)4917/TEL082(513)4985
TEL082(513)4918/TEL082(513)4919
(専用電話) 相談時間:月曜～金曜 (祝日および年末年始を除く)8時30分～12時、13時～16時
※広島市の学校については、直接、広島県教育委員会に相談してください。
- 県教育センター**
女性担当者対応窓口
TEL082(427)3076
相談時間:月曜～金曜 (専用電話) (祝日および年末年始を除く) 8時30分～12時、13時～16時
※広島市の学校については、直接、広島県教育委員会に相談してください。
- 小・中学校などの市町立学校**
各市町教育委員会にお問い合わせください。
各都府教育委員会の連絡先一覧はこちら ▶
- 県立学校**
全ての県立学校に相談窓口(担当教職員)を設置しています。担当教職員は、管理職を含む複数の教職員です。電話による相談については、学校の代表電話におかけください。
県立学校の連絡先一覧はこちら ▶

子供のことでお悩みのときは… 子供のことでお悩み事は、学校のほか次の相談電話を利用することもできます。

学びたい生徒が学べるように! ～経済的負担を軽減～

<h3>高等学校等就学支援金</h3> <p>授業料・受講料等の負担が実質0円(授業料等に充当) 【支援内容】公立高校全日程の場合年間11万8,800円 【主な要件・対象等】広島市内の公立高校等に在学する生徒 年収の目安は4人家族で給与収入が約91万円未満</p>	<h3>高校生等奨学給付金</h3> <p>授業料以外の教科書費・教材費などを支援(返済不要) 【支援内容】公立高校全日程の公立高校生等1人当たり年間3万2,300円～14万3,700円 【主な要件・対象等】生活保護世帯・住民税非課税世帯 他要件あり</p>
<h3>学びの变革環境充実奨学金</h3> <p>生徒用コンピュータ等の購入費などを支援(返済不要) 【支援内容】対象の公立私立高校全日程の場合年間3万7,000円を上限 【主な要件・対象等】生活保護世帯・住民税非課税世帯 他要件あり</p>	<h3>高等学校等奨学金</h3> <p>経済的理由で修学が困難と認められる生徒に学資金の一部を貸与 【支援内容】月額1万8,000円(国立公立・自宅生)～3万5,000円(私立高・自宅外生) 【主な要件・対象等】年収の目安は4人家族で給与収入が約91万円未満 学費意欲があると思われる生徒 他要件あり</p>

問合せ先 教育支援推進課 数字支援係 ☎082(222)3015 企画調整係 ☎082(513)4996 受付時間 月～金曜 9時～17時

広島県 教育支援推進課 検索

地域の子供・家庭に関する相談は、児童家庭支援センターへ!

- こどもの相談センター わかさぎ** TEL082(263)3058
月曜～土曜 木曜～日曜 10:00～19:00(水曜日、年末年始を除く)
【連絡先】広島市
- 児童家庭支援センター 明日葉** TEL0823(27)5371
月曜～金曜 9:00～17:00(祝日・休日、年末年始を除く)
【連絡先】呉市、竹原市、山田郡(福中町・福江町・福野町・福勢町・大崎上原町)
- 児童家庭支援センター まごころ** TEL0848(24)0556
月曜～土曜 9:00～18:00(祝日・休日、年末年始を除く)
【連絡先】三原市、尾道市、府中市、佐賀町、高宮町、三次市、庄原市
- 児童家庭支援センター コスモス** TEL0829(54)2112
月曜～土曜 9:00～17:00(祝日・休日、年末年始を除く)
【連絡先】東広島市、大竹市、廿日市市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町
- 児童家庭支援センター こぼし** TEL084(999)9065
月曜～土曜 9:00～18:00(祝日・休日、年末年始を除く)
【連絡先】福山市

- 24時間子供SOSダイヤル** TEL0120(0)78310
全国統一ダイヤル
- いじめダイヤル** TEL082(420)1313
県立教育センター
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～17時(留守番電話対応)24時間対応
- 心のふれあい相談室** TEL082(428)7110
県立教育センター
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時
- 特別支援教育・教育相談部** TEL082(428)1188
県立教育センター
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時
※広島市の学校については、直接、広島県教育委員会に相談してください。
- こころの相談室** TEL084(925)1040
県立教育センター
火曜～水曜(祝日および年末年始を除く)/10時～17時
- LGBT電話相談** TEL082(207)3130
エンロール広島
月曜～土曜(祝日および年末年始を除く)/10時～16時

LINE ころのライン相談 @広島県

ひとりで悩まず、私たちに相談しませんか?

火曜～木曜 土曜/日曜/17時～22時

登録はこちら ▶

「くりびり」や、県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています

広島県教育委員会ホームページ

広島県教委 検索

メール kyokukouhou@pref.hiroshima.jp 7730-8514 広島市中区基町9-42

郵送 広島県教育委員会 総務課総務広電室

編集・発行 広島県教育委員会 総務課総務広電室 7730-8514 広島市中区基町9-42 TEL082(513)4934

※市の学校については、直接、広島県教育委員会に相談してください。

IPV6対応